

震災から  
6年

今年も市内で、東日本大震災で亡くなられた方々を追悼するつどいが行われました。このコーナーでは、「高田に輝の花を咲かせよう」「3.11 夢あかり」「気仙天旗祈願祭」、この3つの当日の様子をお届けします。

さまざまな想いが込められた手づくりのつどい。空からはどんな風に見えたでしょうか。(佃)

## 第4回 高田に輝の花を咲かせよう

地元の若者たちが中心となり行っている「高田に輝の花を咲かせよう」。4回目となる今年の3月11日(土)は、下和野公営住宅の敷地での開催となりました。懸命に取り組む若者に力を貸してくれる地域の方々。地域とのつながりも年々強くなっているようです。当日は、再会を喜ぶ姿が見られたり、新たな出会いやつながりが生まれる場となりました。



## 3.11 夢あかりー陸前高田の慰霊と復興ー

2011年に陸前高田市地域女性団体協議会が始め、現在は陸前高田ふるさと復興応援隊が中心となり行っている「3.11 夢あかり」。今年も、3月11日(土)旧・道の駅高田松原タピック45で開催されました。毎年変わるメッセージ、今年は“あいをつなぐ”でした。当日は、たくさんの方々が訪れ、親子や家族で点灯する姿が多く見られました。

## 気仙天旗祈願祭

3月12日(日)、気仙地域で犠牲になった方々と同じ数の凧を揚げ追悼する「天旗祈願祭」が奇跡の一本松付近で行われました。(主催：仙風会)今まで準備した凧全てを揚げることはできませんでしたが、5回目となる今回、初めてすべての凧が揚がりました。その数2,022枚!空の中心に吸い寄せられるように揚がった凧を見ると、まるで空へつながる階段のようでした。



今年度はお世話さまでした。  
新年度もこのメンバーでスタートします!  
どうぞよろしくお願ひします。

スタッフ一同



編集後記

春と言えば、出会いと別れ。ワクワクと淋しさが交差する季節ですね。淋しさに浸りながらも、新年度に向けて気持ちをリセット!さて、どんな一年が待っているのでしょうか... 楽しみですね♪ (๖)

